



気軽に温かみのある

第一勧業信用組合

Press Release

平成30年7月30日


各位

名称 第一勧業信用組合
 代表者名 理事長 新田信行
 問合せ先 連携企画部部長 篠崎 研一
 (TEL : 03-3358-0916)

『GABV(The Global Alliance for Banking on Values)』の加盟に関するお知らせ

第一勧業信用組合（本店：東京都新宿区、理事長：新田信行）は、「利益」よりも持続可能な社会や環境の維持という「価値」に重きを置く銀行による国際組織「GABV」に平成30年7月30日に加盟致しましたのでここにお知らせいたします。

1. 「GABV」の概要（平成30年7月30日現在、※1\$≒110円換算）

正式名称	The Global Alliance for Banking on Values	
設立年	2009年	
加盟数	全世界で54の会員金融機関と10の協賛団体	
規模	顧客数約50百万人、総資産1,634億US\$（※約17兆9,740億円）	
GABV議長	ピーターボーム氏（オランダ トリオドス銀行頭取）	

《加盟金融機関の所在地域一覧（世界地図概略）》



2. 「GABV」の設立・活動目的

GABVは非営利団体で、銀行協会などの団体を含め、他の銀行や信用組合から独立しています。経済の持続可能性の確保と、社会や環境問題進展のための金融の活用を使命としており、日本では初めての加盟となります。

GABVの目的は「正しいことを行う銀行」のロールモデルになること、及び金融機関自身をこうした活動に適したものにしていくこと、の2つです。

その目的達成のために、加盟には以下6つの要件について順守する事が求められます。

- ① 社会的エンパワーメント、環境再生、経済繁栄へのアプローチ。持続可能な社会づくりに貢献する融資を行う。
- ② リアル・エコノミー。消費者や中小企業など実体ある活動に融資を行う。
- ③ 顧客中心主義。より良い社会を築くことを目指す顧客のために融資を行う。
- ④ 長期的視点で、財務の健全性を保つことで「正しいことを行う銀行」自身の持続可能性を維持。
- ⑤ 透明性。社会的に有意義な事業への融資であることを預金者に開示。
- ⑥ カルチャー。①から⑤の原則全てを金融機関自身の文化とする。

3. 加盟の経緯・目的

当組合は、これまで「人とコミュニティの金融」をモットーとし、徹底して人を大事にする金融を実践してきました。また約380種類のコミュニティーローン創設や、全国の信用組合や大学、ベンチャー企業などと連携した地方創生や創業に取り組んで参りました。

当組合はGABVの活動理念に強く共感し、昨年末から加盟に向けた検討を進めて参りましたが、GABVの来日での会談を含む厳正な審査により、当組合の経営姿勢が評価されこのたび加盟が正式に承認されました。

なお、申請のプロセスにおいては、株式会社電通国際情報サービスと地域共創ネットワーク株式会社のサポートをいただきました。

当組合は、GABVに加盟している金融機関とのグローバルなネットワークを活用し、これからも「価値重視」の金融の発展に寄与して参る所存です。

第一勧業信用組合について

商	号	第一勧業信用組合
理	事	長 新田 信行
本	店	所 在 地 東京都新宿区四谷2丁目13番地
U	R	L https://www.daiichikanshin.com/

以上